

先日、県内のダイハツ製品をお取り扱いいただいている販売店様で組織されている「神奈川県ダイハツ販売店会」で、東京モーターショーへ行ってきました。

東京モーターショーは、11/23(土)～12/1(日)の9日間の日程を無事終了し、閉幕しましたが、今回は、前回(2011年)の842,600人を超える902,800人の来場者で大変賑わいました。

おかげさまで、ダイハツブースも「新生KOPENのボディパネル着せ替え演出」や、他のブースにない「2階建てブース」などで人気を博しました。



同会の見学会では、モーターショー会場に入る前の午前中に、会場の目の前にある「パナソニックセンター」の会議室をお借りして、ダイハツ工業のモーターショー担当者から特別に“モーターショーの見どころ”の研修を受けました。

ダイハツブースのみならず、他のメーカー注目の出品車やショー全体の説明も織り込んだ内容でした。



毎回、モーターショーでは「どこをどう見回ろうか・・・」と悩みますが、今回の午後からの会場見学では、とてもスムーズにまたしっかりと見学することができました。やはり「事前知識のあるなしでこんなに違うものか」と実感しました。

夕方は、親睦会を含めた夕食の場で、モーターショーの感想や、今年の振り返り、来年への展望の話で盛り上がりました。

来年以降も「ダイハツ販売店会」の行事の充実を図っていきたいと思います。

